

広報 **ながはま** 5月号



拓海団地内に完成した産業展示館

待望の産業展示館が完成

昨年九月末から拓海団地内に建設を進めてきました長浜町産業展示館が、三月三十一日に完成しました。この展示館は、平成三年度事業として、工業再配置促進法に基づく補助事業により建設したもので、面積二百二十八平方メートル、事業費三千七百八万円となっています。

なおこの展示館は、町内の工業製品、特産品、産業文化遺産の展示及び立地企業等の交流・研鑽を図り、産業に対する認識の高揚と本町産業の振興発展に寄与することを目的に設置したもので、常設展示室、展示室兼イベント室、会議室等を兼備していますので、各種会合等に是非ご利用ください。

また、開館時間は、午前八時三十分から午後五時までで、日曜祝日は休館日となっています。

利用申込等については、産業展示館（五二一三五〇）または、役場経済課にお問い合わせください。

○ 一般質問	2~6
○ 議会関係・予算の使いみち	7~10
○ 人権作文・年金関係	11
○ 拓海団地・福祉・衛生関係	12
○ お知らせ	13
○ 水道関係	14
○ 水道・衛生関係	15
○ ルポ・文芸・ふるさとめぐり	16
○ 表彰・一歳です	17

町づくり・里づくり

心づくりの実現に邁進

ふるさとづくり特別対策事業最終年度

平成四年度長浜町議会第一回定例会が、三月十日から三月十三日までの四日間の会期で開かれ、平成四年度当初予算や長浜町霊園設置条例、長浜町産業展示館設置条例などの四十議案は、いずれも原案通り可決。

また、例月出納検査、寄付採納などの議会報告案件三件は、受理された議案のあらましをご紹介します。

また、議案審議を前に、上田町長が平成四年度の施政方針を表明。続いて、三人の議員が一般質問を行いました。

施政方針、一般質問、可決された議案のあらましをご紹介します。

平成四年度施政方針

はじめに

昨年は、世界が大きく揺れ、湾岸戦争、ソ連邦の崩壊、そして、独立国家共同体の設立など、世界の構図が大きく塗り替えられ、世界新秩序の構築から国内景気の回復に比重が移り、片やアメリカ経済も混沌とした様相を呈しつつある。

また、国内的には、宮沢内閣の発足、雲仙岳の大火碎流、台風十

九号被災、バブル経済の破綻など、様々な問題の中で、今年度は、国際的にも国内的にも、人類希求のテーマである「平和秩序の構築と経済の安定」への指向が加速度的に進展する中、各国間の経済摩擦問題が、より一層クローズアップされるのではないかと感じている。

このような社会経済の中で、当町では、町民の皆さんのご要望に心えるため、私が約束している「町づくり、里づくり、心づくり」の実現に一歩ずつ、しかも、着実

に邁進したいと考えている。



施政方針を述べる上田町長

港を生かした町づくり

第八次港湾整備計画の推進について

第八次港湾整備計画の推進については、物流、産業、生活の三つの機能が調和よく連携した「二十一世紀の港湾づくり」を目指すべく、小型船だまり、公共岸壁、沖防波堤の整備を積極的に推進したいと考えている。

誘致企業の早期操業と雇用確保

誘致企業の早期操業について、拓海団地では、現在二十六社が立地し、十五社が本格操業しているが、更に、本年度末までには、六

交通ネットワーク

ワークづくり

交通ネットワークづくりについて、まず、国道三七八号では、長浜工区のうち長浜駅前改良整備を県の配慮により、修景等を考慮した街路整備が行われ、長浜町の玄関前に相応しい道路整備になったものと確信している。

また、櫛生工区では、出海地区の改良整備がほぼ完了し、漁生漁港区内の施工についても、漁港修築工事との連携を保ちながら、早期整備に努力していきたい。

社の操業が見込まれている。

また、雇用対策については、景気が減速傾向にあると言いながらも、立地企業の人手不足は深刻であり、企業では、Ｕターンや雇用年齢の幅を広げるなど、人材確保に努めており、町としても、政策的支援を講じるよう検討を進めている。

第三次開発事業については、当町発展の基盤である都市機能施設、生活環境施設等の第三次開発基本計画と各地域の環境整備をトータル的に調査研究するため、企画調査費を計上し、本事業の推進に向け全力を傾注したいと考えている。

施政方針

次に、大洲長浜線は、市街地内を通過する最重要路線であり、一般国道三七八号と国道五六号を結ぶ路線でもあることから、車輛の大形化、交通量の増大が甚だしく、特に、岸本石油店前から仁久間は、交通安全確保の面からも可及的速やかな改良整備を図るよう、県当局に要請していきたい。

長浜中村線については、下須戒地区において工事中であるが、今後とも道路幅員の狭小区間の整備を主体として、改良整備を進めるべく努力していきたい。

県道長浜保内線の整備については、二八・三がに於ける四・六キロの整備が完了しているが、この整備には相当の期間と巨費を要するものと思う。

地元では、今年一月に「県道長浜保内線道路整備促進協議会」を設置し、整備促進の運動を展開されているようであり、沿線住民の皆さんの要請にお応え出来るよう、鋭意努力していきたいと考えている。

町道整備については、生活と直結した幹線一、二級を主体とした整備を進めている。大平線については、国庫補助のみでなく、新しく制度化された地方特定道路整備事業を導入し、整備促進を図るべ

く計画している。黒田大屋線の過疎代行事業等の整備促進についても、西田先生のご尽力により、通常ペースを大幅に上回る投資規模となる見込である。この外の改良及び舗装整備については、緊急性の高いものから整備を進め、公共土木災害復旧事業についても、速やかな事業の遂行に努めたい。

第一次産業の振興発展

農業については、昨年四月の牛肉・オレンジの輸入自由化に続き、コメの自由化を迫る論議が各国の思惑の中で、より厳しさを増すものと思われる。

当町では、柑橘の生産体制の確立が重要であり、従来の基盤整備はもとより、これに伴う省力化、高品質果実の生産をはじめ、高収益が期待される高畦マルチ栽培並びにハウス栽培の継続的普及を推進したいと考えている。平成四年度の新規事業としては、みかんの産地化を図るためにマルチ栽培を主体とした高糖化対策事業を実施する計画である。

林業については、森林施業の共同化、担い手の育成、機械化の促進、更に、林産物の流通加工シス

テムの整備が肝要であろうと思われるが、林業を業として営むためには、椎茸の生産振興が喫緊の課題であると考えている。このような事を踏まえ、現在、森林組合を中心に進められている、ほだ場の団地化を目指した特用林産産地化形成総合対策事業を平成四年度から実施する計画である。また、森林総合整備事業計画に基づく育林事業をはじめ、林道叶松く足山線等についても継続して整備する考

えである。

水産業については、創造的で活力と潤いのある漁村を築いていくため、海の資源を「つくり育てる」、漁業振興を推進するため、魚貝類の中間育成、放流等を実施していきたいと考えており、地域沿岸漁業構造改善事業後期対策、第三次沿岸漁場整備開発事業等を継続的に進める必要があると考えている。

水産業地域改善対策事業については、漁業の生産基盤である漁場改良事業を導入し、付加価値の高いアワビ、サザエの増殖のための漁場整備を進めたい。

漁港整備については、櫛生漁港の修築に係る公有水面埋立て工事をはじめ、一般国道三七八号整備改良に伴い、施設整備について県と町の双方が緊密な連携を図り

ながら進めていきたい。

また、喜多漁港の局部改良をはじめ、昨年被災を受けた青島漁港の各施設の復旧にも全力を傾注し、各漁港施設の機能充実に努めていきたいと考えている。

商業については、店舗改装に限らず経営者の意識改革を含む個別店舗のレベルアップが重要課題となっており、これ等を踏まえ商工会が主体となり、消費者アンケートを実施する計画である。この調査事業は、商店街の再生を意味する重要な事業であるので、県と共に積極的に推進したいと考えている。

工業については、拓海団地に完成予定の産業展示館を町内産業の拠点として、当町産業の振興発展が期せるよう最大限の活用をしていきたいと考えている。

施設整備と機構改革

次に里づくりについて、旧町の皆さんから要請の高い「町民ふれあい会館」的な施設については、

将来都市機能施設の中で整備すべく計画をしていたが、生涯学習やコミュニティ活動を進める上で、気軽に利用できる館が必要である

と考えている。そこで、旧長浜地域を数ブロックに分け、それぞれのエリア毎に計画的に施設を配置する必要がある、今年度は調査検討を行い、平成五年度から段階的に着手していきたい。

生涯学習については、町民の皆さんに多くの学習の場と機会を提

供し、学んだ事が生かされるようにする事が肝要である。そのためには、職員研修をはじめ、各種団体の研修会の開催、いつでも、どこでも、いち学習、いちスポーツ、いち奉仕などを実践してこそ、里づくりが図られるものと考えており、それらに的確に対応し、推進できる体制の確立のための機構改革が必要であると考えている。

国際感覚の醸成

文化事業については、三年度に移動芸術祭、ふれあいコンサート、交響楽団の演奏などを実施し、今年は特に郷土にある文化財を掘り

出す

施政方針

起こし伝承されるよう地域での取り組みに対し、指導援助したいと考えている。

また、「里づくり」のためには、人づくりが先決であり、海外研修制度の創設をしないと考えている。当町には、フランスのペシネーグループが立地操業しており、肱川流域にあっても機運が備わりつつあるので、町づくりに意欲溢れる勤労青年をフランスに派遣し、国際的視野と行動力を醸成するため、交流事業を進めていきたい。

ふるさとづくり

特別対策事業

ふるさとづくり特別対策事業の白滝「滝めぐり自然遊歩道整備事業」では、遊歩道と公衆用トイレの整備を今年度に行う計画にしている。小浦リバーサイドスポーツパーク整備事業では、ウインドサーフィンプールゾーン及び児童遊戯ゾーン、ゲートボール、駐車場ゾーンなどの各施設整備を予定している。肱川あらし展望公園ルート整備事業については、道路整備、展望台等の施設、また、遊歩道整備に係る調査を行い、景観眺望だけでなく、町民の皆さんの健康づくり、心づくりにまで波及する公園

となるよう整備を進めたい。

橋を生かした

町づくり

長浜大橋の修復については、町づくりの一環として非常に重要な事業であり、全国で唯一稼働している開閉橋として希少価値があるばかりでなく、肱川舟運の歴史と当町発展の歴史的遺産である。また、この開閉橋は、町民の宝、誇りとなるものである。親柱や照明施設等を修復し、永く後世へ引き継げるよう関係機関へ働きかけていきたい。

文化の薫る

町づくり

最近、行政に求められているのは「文化の薫る町づくり」であり、文化検討委員会で、本町の文化行政の推進方法について検討頂いている。その中に、和太鼓創設の提案があり、是非とも本年度において創設をしたいと考えている。特にふるさとづくり特別対策事業、長浜大橋の修復、環境緑地の完成、橋を生かした町づくりイベント等に焦点を合わせ、勇壮華麗な太鼓のお披露目をしたい。

社会福祉対策

心づくりのうち老人福祉については、当町では、地域高齢者の現状及び各種サービスの把握を行い、サービス目標及び供給体制の在り方の指針となる「長浜町老人保健福祉計画」の策定を急ぎたいと考えている。

健康づくりについては、早期発見、早期治療のため各種検診をはじめ、保健意識の高揚を図り、個別型の指導体制充実に努め、よりきめの細かい健康づくりを推進していきたい。

ホームヘルパーの充実については、在宅福祉の充実を図るため、昨年当初の四人体制から現在は六人体制と次第に充実し、相当の在宅福祉の向上が図られているものと考えている。寝たきり老人の介護手当てについては、平成四年度新たに在宅介護者に対して月額五千円の介護手当を支給する計画にしている。なお、入浴施設については、今後入浴サービスの導入について前向きに検討し、少しでも快適な生活が送って頂けるよう取り組んでいきたいと考えている。

対しては、緊急通報装置の電話機を設置し、町が委託した方にいつでも連絡が取れるシステムを整備し、非常事態に備えて対応したい。なお、今年度は、希望台数の調査を行い緊急性の高い方から順次設置するようにしていきたい。

養護老人ホーム「白山園」の老朽化に伴う、施設の移転及び建設については、長浜町老人保健福祉計画との整合を図り、出来る限り早い時期に建設の運びとなるよう平成四年度には、基本的な諸調査を行う予定である。

環境アセスと

水源確保

河辺川ダム建設と分水問題について、最下流である当町にとって、各種用水及び産業関係への影響などについて従前同様慎重に対処すべく、議会では特別委員会の設置、行政としてもダム対策班において様々な検討を重ねている。特に、水源対策は、生活と直結した問題であり、分水とかダム建設の以前の問題として解決しなければならぬ非常に重要な問題である。今後は、環境アセスメントをはじめとして、水源確保問題の解決に向けての対応などが緊急の課

題となるものと考えており、本当に理解と納得のできる対応をして頂くよう国・県に強く要望していきたいと考えている。

環境問題

環境問題については、燃えるゴミ対策として広域処理施設「環境センター」での処理体制が確立し、一方燃えないゴミ「不燃物」の処理施設計画については、新たな建設計画を立て、可能な限り早い時期に建設出来るよう取り組んでいきたい。

また、ゴミの減量化やリサイクルについては、リサイクル活動団体に対する「資源ゴミ回収活動奨励金制度」を設け、家庭、団体、地域での取り組みを強化推進していきたいと考えている。

おわりに

今日は、ソフト面が町づくりの主要な部分を占める時代になり、町民総参加の町づくりへと移行している。私は、議会の皆様のご理解と職員の方々の意識の高揚を糧に、町民の皆さんからの忌憚のない考えや意見を頂いて、元氣ある「長浜づくり」に向け邁進したいと考えている。

一般質問

一般質問

ふるさとづくり

特別対策事業など

質問：平成四年度当初予算の重点施策について（日高照友議員）

答弁（町長）：平成四年度当初予算は、四・七割の伸び率であり、地方財政計画の伸び率四・九割とほぼ同率の伸びを示している。その主な要因としては、重点施策である「ふるさとづくり特別対策事業、長浜中学校校舎の改造事業及び企業立地促進助成金」があげられる。



今年完成した沖浦さくらの道

新しい項目としては、高齢者福祉対策としてのホームヘルパーの拡充費、介護手当の創設、青海霊園建設事業年賦金、青年海外派遣研修事業補助金、仮称ではあるが「あらし太鼓」の購入並びに作曲、指導、振り付けの委託料等である。

また、当初予算で計上出来なかったものは、港湾及び道路の県営工事の負担金、農林道整備事業、町道新設改良事業及び地域福祉基金、土地開発基金、減債基金の積立金等約十億円の事業であり、採択になり次第補正をしたいと考えている。

愛情のある相談活動を

質問：長浜高等学校の諸問題について（日高照友議員）

答弁（町長）：生徒の絶対数が減少していることについては、小中学校と連携を密にし、機会あるごとに幅広く、町民・PTA団体へ長浜高校を守り育てていく方向で、強力に進路指導をしており、今年の長浜中学校からの進学数もその成果と思う。しかし、絶対数減少対策としては、活力と個性あふれる町づくりに向け、懸命の努力を払っているが、過疎化減少の

影響を受け、これに及ばないのが現状である。学級減対策については、制度上の問題であり、高校並びに長高を考える会が中心となり、町行政も共に学級減にならないよう、「四十人学級」編成実現等を含め、どのような高校として育てあげるか、その方向づけをする必要があると考えている。

質問：学校給食について（日高照友議員）

答弁（町長）：県内の学校給食を実施している状況については、給食を実施している小学校、三九六校中完全給食実施が三七八校、ミルク給食が十六校、補食給食が二校となっており、中学校は、完全実施校が一五七校中一四〇校、ミルク給食が十六校、補食給食が二校である。調理方式は、共同調理場が三八七校中小学校が二七〇校、中学校が一七校である。経費負担については、小学校平均で一九六円、中学校で二二〇円

出来るだけ近い将来に

質問：学校給食について（日高照友議員）

答弁（町長）：県内の学校給食を実施している状況については、給食を実施している小学校、三九六校中完全給食実施が三七八校、ミルク給食が十六校、補食給食が二校となっており、中学校は、完全実施校が一五七校中一四〇校、ミルク給食が十六校、補食給食が二校である。調理方式は、共同調理場が三八七校中小学校が二七〇校、中学校が一七校である。経費負担については、小学校平均で一九六円、中学校で二二〇円

工夫を凝らした対応を

質問：学校五日制の導入に伴う諸問題について（日高照友議員）

答弁（教育長）：諸問題に対する対策については、校長会などで協議し指導を進めている。教育水準の維持については、各学校において今年度中に十分準備し、新年度へのスタンバイを終了している。年間のカリキュラムについては、従来の学校行事を精選し、ゆとりや創意の時間を教科指導に回すなど、各学校の責任において、それぞれの先生が研究協議し、工夫を

る。国においては、「平成四年度の経済見通しと経済運営の基本的態度」並びに「地方財政計画」が策定され、依然として厳しい状況が続いている。町としても、港湾整備事業の負担金、企業立地促進助成金、消防関係負担金、ゴミ処理施設負担金及び保育所運営費の増加等、財政を取り巻く環境は一段と予断を許さない状況下にあるので、中長期的展望に立ち計画的に堅実な財政運営に努めていきたい。

の自動販売機設置場所等を中心に、定期的に巡視等の補導活動を行い、なお、中学校、高校、警察署等関係機関にも協力を依頼している。また、当センターでは、喫煙防止のポスターを作成し、現場に掲示するなど、青少年に注意を呼びかけている。その後、非行事象は減少しているが、今後は、青少年の内面に迫る愛情のある相談活動を充実すると共に、地域社会の教育力を高め、大人ひとり一人の責任として、青少年の健全育成に努めていきたい。

均で一九六円、中学校で二二〇円となっており、なお、施設内容についても、食文化時代に相応しい給食のあり方も、バイキング方式を採用するなど変化している。建物については、当町で基準面積の四二〇平方メートルとして、共同方式の建築とすれば、約二億七千万円が必要となり、栄養士、調理師、運転手等の人員を確保するとしても、約一億円の経常経費が必要である。この問題は、更に研究を深め、財政上可能かどうか実施の方向で、出来るだけ近い将来にその見通しを立てたいと思っている。

一般質問など

凝らした対応をして頂くよう指導している。

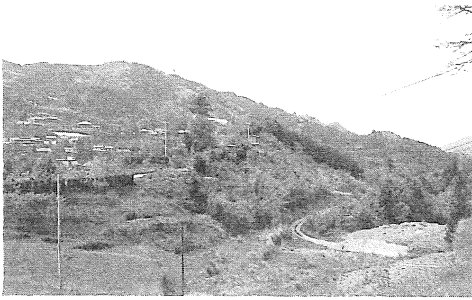
今後は、町としても、先生、保護者、社会教育関係団体、学識経験者による推進協議会等を積極的に編成し、諸問題について対応していきたい。

可能な限り

ご支援ご協力

質問：地域周辺の環境整備の促進について（菊地儀明議員）

答弁（町長）：豊茂地区の笠間城、花林城、永田城の城跡と周辺地域の一体的な整備については、笠間城跡を中心とする歴史自然公園として、小農園等を含む「豊茂ふれあい公園」を整備したいと考えている。



整備が望まれる旗見櫓跡地周辺

また、要望のあった旗見櫓跡地を中心とした、小公園地整備は、地域の皆さんが一丸となり、整備を推進しようとする熱意に対しては、町としても、地域の活性化を図るため、当地の公園化に可能な限りご支援、ご協力をしたいと考えている。

平成五年には

「あらし太鼓」

の披露

質問：和太鼓の結成実現について（菊地儀明議員）

答弁（町長）：和太鼓創設の実現については、文化検討委員会並びに企画班からも提案があり、新しい郷土芸能として、仮称ではあるが「あらし太鼓」を創作したいと考えており、当町に相応しい作曲、振り付けも考えている。なお、本年四月に実行委員会を発足させ、和太鼓、大・中・小の十数個を購入し、平成五年には、ご披露したいと考えている。

県当局に強く

要望していく

質問：県道長浜・保内線の整備促進について（渡辺久義議員）

答弁（町長）：本路線の重要性については、町域内だけでなく、広く大洲・八幡浜市等周辺市町村との連携の中で、道路ネットワークの基幹路線として認識し位置付けしている。ご指摘の区間については、今後地区の皆さんのコンセンサスを得て、調査研究に入りたいと考えている。しかし、脇川の改修計画等との整合性の問題もあり、下須戒地区全体の有効な土地利用に配慮しながら、改良整備に向け、町としても、計画的な整備を県当局に強く要望していきたい。

二十一世紀を

展望した通信情報

システムを

質問：ミュージックサイレンの設置について（渡辺久義議員）

答弁（町長）：当町においては、旧長浜町をのぞき、朝五時、昼十二時、夕方五時の三回サイレンを吹鳴している。また、このサイレンは、非常時の合図として周知を図るうえからも重要なものであるが、最近、近隣市町村においてミュージックサイレンに切り替えており、広報無線を活用して音楽を流しているようである。



改良整備が待たれる長浜保内線

八千二百六十七万円が減額補正され、予算総額は、六十五億二千二百九十九万八千円となりました。

職員の育児休業等に関する条例を制定

職員の育児休業等に関する条例を制定

職員の育児休業等に関する条例が定められました。これは、地方公務員の育児休業等に関する法律の制定に伴い定められたもので、一部の職員を除き、全職員が適用されることになりました。

青海霊園設置

条例を制定

青海霊園設置条例が定められました。これは、平成三年六月に造成工事に着手した青海霊園が、平成四年度で完成するため、霊園の設置、管理及び使用に関し必要な事項を定めたものです。

産業展示館

設置条例を制定

長浜町産業展示館設置条例が定められました。この条例は、施設の管理上必要な事項を定めたものです。なお、産業展示館は、町内の工業製品、特産品、産業文化遺

平成三年度

一般会計補正予算

平成三年度一般会計補正予算に、

産等を展示し、町民の産業に対する意識の高揚を図るとともに、立地企業の交流、研鑽を通じ、本町産業の振興発展に寄与することを目的としています。

小字を廃止

戒川地区

戒川地区の小字を廃止する条例が定められました。

これは、国土調査事業を実施することに伴い、小字についてはその区域が不明確であることなど、いろいろと不便があるので、廃止されたものです。

議員報酬、三役

教育長給与を改正

〔長浜町議会議員等の報酬、費

用弁償及び期末手当支給に関する条例〕、「長浜町長、助役、収入役給与条例」、「長浜町教育長給与条例」の一部が改正され、今年四月から報酬や給与月額を次の通り改めることになりました。

(一) 内は改正前の額

〔町議会議員報酬月額〕議長Ⅱ二

十三万七千円(二十二万五千円)

▼副議長Ⅱ十九万六千円(十八万

六千円) ▼議員Ⅱ十八万三千円

(十七万三千円)

〔町三役〕町長Ⅱ七十万五千円

(六十七万一千円) ▼助役Ⅱ五十

七万七千円(五十四万九千円) ▼

収入役Ⅱ五十三万五千円(五十万

九千円)

〔教育長〕五十万五千円(四十八

万円)

予算の使いみち今年度の特徴

新しい事業や、特に力をそそぐ事業、前年度当初予算に比べて大きく変化の生じたものなどを特徴とし、まとめてみました。

全般的な特徴

文中の%は、前年度当初予算との比較。一般会計の目的別費目別

総額の(一)内の%は、同予算の総額に占める同費目の割合です。

一般行政経費は、特別なものを除き、抑制していますが、「里づくり・町づくり・心づくり」など

住民生活に直結した事業及び産業振興対策については、可能な限り組み込んでいます。

一般会計の予算総額は、前年度比四・七%の伸びになっており、

性質別では建設事業が同総額の三十五・八%を占め、経常経費は前年度比九・六%増となっています。

特別職・教委

農委の報酬も改正

長浜町特別職職員、同教育委員会委員、同農業委員会委員等の「報酬及び費用弁償」の一部をそれぞれ改正して、今年四月一日から報酬額を次の通り改めることになりました。(一)内は改正前の額。

〔監査委員報酬年額〕議員から選

任された委員Ⅱ二十一万円(二十

万二千円) ▼学識経験者委員Ⅱ二

十五万四千円(二十四万四千円)

〔選挙管理委員会委員報酬年額〕

委員長Ⅱ五万二千円(四万九千五

百円) ▼委員Ⅱ四万六千円(四万

四千円)

〔教育委員会委員報酬年額〕委員

長Ⅱ二十七万円(二十六万円) ▼

委員Ⅱ二十四万円(二十三万一千

円)

〔農業委員会委員報酬年額〕会長Ⅱ

二十一万円(二十万二千円) ▼会

長代理Ⅱ十九万三千円(十八万六

千円) ▼委員Ⅱ十七万七千円(十

七万円)

〔補充員〕上川萬敏(六四・長浜

達利(七〇・下須戒) ▼後藤和男

(六〇・白滝)

〔補充員〕上川萬敏(六四・長浜

達利(七〇・下須戒) ▼後藤和男

(六〇・白滝)

〔補充員〕上川萬敏(六四・長浜

達利(七〇・下須戒) ▼後藤和男

選挙管理委員

決まる

長浜町選挙管理委員は、三月三十一日で同委員・補充委員の任期が満了となるため、後任委員に次の方々を選任、議会の同意を求めた結果、満場一致で同意され、新選挙管理委員に決まりました。

〔委員〕石丸英雄(六五・長浜)

▽谷尾辰男(六三・今坊)▽山本

固定資産評価審査委員

徳田平八郎氏を再選任

長浜町固定資産評価審査委員徳田平八郎氏(六七)は、三月三十一日で同委員の任期が満了となるため、後任委員に同氏を再選任、議会の同意を求めた結果、満場一致で同意され同委員に決まりました。

引続き全科目の 経常経費を見直し

平成4年度当初予算

平成4年度の当初予算が、次の通り決まりました。(%)は前年度当初予算との比較)

- 【一般会計】 52億7,809万2千円 (4.7%増)
- 【国民健康保険特別会計】 9億2,575万4千円 (2.5%減)
- 【国民健康保険直営診療所特別会計】 957万5千円 (40.2%増)
- 【港湾施設事業特別会計】 1,673万6千円 (25.9%増)
- 【簡易水道事業特別会計】 5,425万2千円 (1.7%増)
- 【住宅新築資金等貸付事業特別会計】 2,901万円 (14.0%減)
- 【老人保健特別会計】 11億2,790万6千円 (5.1%増)
- 【土地取得特別会計】 2億592万3千円 (2,256.6%増)
- 【水道事業会計】 収益的収支予算額2億5,412万円 資本的収入予定額0円 資本的支出予定額6,288万7千円
- 【工業用水道事業会計】 収益的収支予定額3,898万2千円 資本的収入予定額0円 資本的支出予定額905万8千円

一般会計

総務費



一般管理・文書・
広報・有線放送電
話・財産管理・企
画・事務連絡・生
活行政推
進・徴税
戸籍住民
登録・選
挙などに
使うお金
のこと

14億2,670万2千円 (28.7%)

小浦リバーサイド スポーツパーク 整備事業など

文書費は、ワープロ及び印刷機
等のリース料四百八十四万一千円。
広報広聴費は、広報ながはま発
行経費等三百三十八万四千円。
有線放送費は、戒川・足山駅場
線ほかの改修など二千九百二十四
万四千円。
財産管理費では、庁舎などの管
理費及び各基金の積立金など五千
九百六十二万一千円。
企画費では、町内公共施設等の
総合的な調査委託料三百三十万
町内三路線の過疎バス補助金六百

十五万円。離島航路補助金として
長浜〜青島航路に九百五十万一千
円。河辺川ダム対策協議会補助金
として四十四万五千円。
生活行政推進費では、集会所建
設工事請負費など。
町づくり対策費では、ふるさと
づくり特別対策事業に八億七千八
十二万六千円。

電算管理費では、電算機器リ
ス及び保守料四千五百五十八万七
千円。
選挙費では、選挙管理委員会費
明るい選挙推進費、参議院議員選
挙費など。
統計調査関係では、就業構造基
本調査などに必要な経費五十万八
千円。
助費に八百三十七万七千円。老人
保健特別会計への繰出金六千三百
三十六万七千円。

明示するため、老人保健福祉計画
を策定し、老人福祉の充実を図る
ことにしています。
児童福祉関係は、児童手当二千
六百六十五万円。保育所費二億七
千六百八十四万七千円を計上。ま
た、長浜乳児保育所への措置委託
料五千六百九十九万七千円を計上。
地域改善対策費は、負担金、補
助金など合わせて一千八百六十一
万四千円。

隣保館費は、隣保館活動運営費
として二千六百五十万六千円。
国民年金事務費は、徴収手数料
など合わせて一千四百三万五千円。
ローレル（動脈硬化の指標）、ガン
M G T P（アルコール性肝疾患の
指標）、クレアチニン（腎疾患の
指標）の四項目を追加することに
より各種検診委託料は、大幅増の
一千三百二十二万四千円を計上。健
康相談、健康教育、訪問指導など
地域に向く保健指導は、高齢者
保健福祉推進ラインに結びつけて
ゆく形の取り組みを開始してゆく
ことにしています。



老人
福祉・
児童福
祉・身
体障害
者福祉
・母子
福祉・
国民年
金・災
害救助
などに使う
お金のこと

7億1,345万9千円 (15.0%)

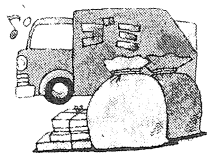
老人福祉の 充実ほか

社会福祉関係では、町社会福祉
協議会へ組織体制充実が図られた
ものを含め、その補助金として一
千五百五十八万九千円。重度心身障
害者医療扶助費に一千八百六十九
万五千円。母子及び零歳児医療扶

助費に八百三十七万七千円。老人
保健特別会計への繰出金六千三百
三十六万七千円。
老人福祉については、在宅福祉
の充実のため、ホームヘルパーの
増員やその設置委託料として一千
五百七十六万三千円。今年度から
新たに寝たきり老人の在宅介護者
に対し、介護手当として三百六十
万円。また、独居老人緊急通報装
置の設置に伴う管理委託料二十八
万五千円。老人保健福祉計画策定
プロジェクトチーム活動費として
十二万円を計上。高齢者年金に二
百六十三万二千円。敬老会、金婚
式関係をアップして六百六十七万
六千円。老人クラブ育成費に百二
十六万九千円。特別養護老人ホー
ム負担金として百七十七万五千円。
今年度は、高齢者及び要介護老
人の実態を把握し、高齢者に対す
る保健福祉サービス等のあり方を

隣保館費は、隣保館活動運営費
として二千六百五十万六千円。
国民年金事務費は、徴収手数料
など合わせて一千四百三万五千円。
健康づくりでは、基本健診事業
で実施している血液検査において、
新たに中性脂肪、HDLコレステ

野犬対策として、今年も捕獲器
一基を購入するほか、不用犬買上
費用に十四万五千円。
出海、櫛生、豊茂の各診療所の
運営費は合わせて七百二十三万
三千円。豊茂診療所は、長期間欠
員となっていた専任医師が今年二
月一日に赴任し充実。
公共墓地「青海霊園」が完成し
たことによる、この造成事業費の
年賦金四千二百二十四万円。
公害対策では、川や海の水質等
の調査を続けてゆくこととしてお
り、その委託料二百五十一万円。
塵芥処理費は、前年度より一千
三百八十六万七千円増の九千七百
三十万三千円。このうち六千九百
七十三万七千円は大洲市・喜多郡
町村組合ごみ処理施設負担金。可
燃物及び不燃物ごみ、乾電池分別
回収、最終処分場汚水処理施設水



保健
衛生全
般・公
害防止
・ごみ
処理な
どに使
うお金
のこと

4億4,639万4千円 (5.4%)

血液検査を充実 生ごみ処理容器 購入等に補助

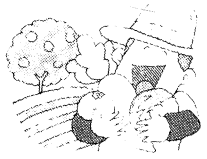
健康づくりでは、基本健診事業
で実施している血液検査において、
新たに中性脂肪、HDLコレステ

野犬対策として、今年も捕獲器
一基を購入するほか、不用犬買上
費用に十四万五千円。
出海、櫛生、豊茂の各診療所の
運営費は合わせて七百二十三万
三千円。豊茂診療所は、長期間欠
員となっていた専任医師が今年二
月一日に赴任し充実。
公共墓地「青海霊園」が完成し
たことによる、この造成事業費の
年賦金四千二百二十四万円。
公害対策では、川や海の水質等
の調査を続けてゆくこととしてお
り、その委託料二百五十一万円。
塵芥処理費は、前年度より一千
三百八十六万七千円増の九千七百
三十万三千円。このうち六千九百
七十三万七千円は大洲市・喜多郡
町村組合ごみ処理施設負担金。可
燃物及び不燃物ごみ、乾電池分別
回収、最終処分場汚水処理施設水

予算の使いみち

質調査等の委託料に一千八百二十四万五千円。新年度は生ごみ処理容器設置補助制度を設け購入費の二分の一を補助するほか、古紙などの資源ごみ回収活動奨励金制度を設け、一キログラムにつき五円を補助することとしており、これらの補助金九十万円を計上。

大洲喜多衛生事務組合費（し尿処理費）は、二千三十九万七千円。このほか、国保特別会計及び国保直診特別会計への繰出金に四百八十八万九千円。



農林水産業費

農 業
林 業
漁 業
係 等
に 使 用
お 金 の
こ と

5億5,975万8千円 (-15.4%)

樹園地の整備拡充など

農業委員会費は、農業者の地位向上と農用地の有効利用推進のため、委員会の活動費及び農地調整、農用地利用増進などの経費二百九十一万円を計上。

農業振興費は、新規事業として

消費者志向に即した、みかん高糖化対策事業費、また、かんきつ産地再編整備事業などを継続的に行うために要する補助金や各種協議会負担金など六百九十九万八千円を計上。

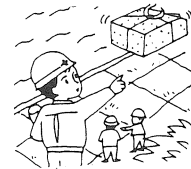
林業振興費は、新規事業として、椎茸の高品質生産を図るための椎茸生産活性化対策事業及び、平成五年度から実施計画である特用林産地形成総合対策事業に伴う調査、研修費補助金など。継続事業として、有害鳥獣駆除事業、緑の少年団育成事業費などの諸事業に要する補助金六百八十六万六千円を計上。

基盤整備事業は、県補助事業を導入し、継続事業で叶松、足山線及び大戸、櫻谷支線の開設事業費一千六百八十四万六千円を計上。

水産業振興費は、漁業の振興を図るための漁場整備や漁場資源の増殖、稚魚貝の中間育成、放流、魚礁の清掃及び魚礁の効果調査事業に要する補助金一千四百一十千円。基盤整備事業は、国・県の補助事業を導入し、水産業地域改善対策事業、沿岸漁場整備開発事業などで築い、魚礁設置事業費九千六百六十九万円を計上。

漁業関係は、櫛生漁港修築事業及び喜多漁港局部改良事業等と各漁港の維持管理を合わせて二億五

千六百二十三万八千円。



土木費

道 路
港 湾
下 水 道
防 災
住 宅 管 理
交 通 安 全
施 設
に 使 用
お 金 の
こ と

3億9,311万6千円 (-17.7%)

生活道路の整備など

国・県費補助などを活用して道路整備を行うもので、このうち町道大平線、柿ノ久保線は国庫補助事業で、石堂豆柳線ほか二線は県費補助事業で実施。がけくずれ防災事業は、今坊地区を実施。

交通安全施設事業として、ガードレール、標識、カーブミラー設置費などを計上。



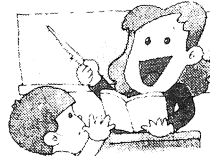
災害復旧費

災 害 を 受 け た
か 所 を 復 旧 す
る た め に 使 用
お 金 の こ と

1億8,104万6千円 (-1.8%)

過年度に発生した漁港施設災害

復旧事業及び公共土木施設災害復旧事業の経費一億八千四百六十六千円。



教育費

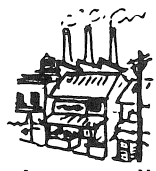
学 校 教 育
・ 社 会 育
・ 教 育 の 全 般 に 使 用
お 金 で 公 民 館 ・ 保 健 体 育 などの 費 用 も 含 ま れ ます

3億3,409万6千円 (-28.6%)

長浜中学校

公民館改修ほか

新規事業として、中学校コンピューターの購入、青年海外派遣研修、和太鼓の創設を始め、学校、社会教育施設の整備充実及び文化事業、生涯学習、スポーツ振興に要する経費などを計上。



商工費

商 業
工 業
観 光 関 係 に 使 用
お 金 の こ と

1億1,366万6千円 (17.2%)

商工業の振興を図るため、商工会が行う事業等に対する補助金、



労働費

労 働 条 件 の 改 善 た め に 使 用
お 金 の こ と

261万3千円 (29.4%)

勤労者体育センター費として、管理運営に要する経費等に二百六十一万三千円を計上しています。



議会費

町 議 会 運 営 た め に 使 用
お 金 の こ と

8,087万7千円 (8.1%)

総額で八・一%多くなっています。



消防費

防 火 防 災 た め に 使 用
お 金 の こ と

1億4,152万円 (9.6%)

防火水槽設置及び積載車購入費などを計上。

中小企業振興資金の預託金、外灯の修繕費。また、白滝公園等の維持管理費、住吉公園の排水補修工事費、観光協会への補助金等を計上。

予算の使いみち



公債費

事業のため
に借り
入れた
お金の
返済金
8億5,330万6千円
(9.5%)

総額で九・五%多くなっています。



予備費

あらかじめ
定ま
っている
目的以外
に使うお
金のこと
1,583万6千円 (4.6%)

総額で四・六%多くなっています。

特別会計

国民健康
保険

9億2,575万4千円



被保険者数が前年度より三・九%減の四千九百六十五人となる見込であり、予算総額は、二・五%の減となっています。

総額の八七・一%が医療費で、

一般被保険者(老人該当者を除く)一人当たりの医療費は、医療技術の高度化等により約十七万六千円と、前年度より一〇・六%増が見込まれ、国保財政は厳しい状況となっています。国保財政の健全な運営をして、より一層国保制度を

営直保国
診療所(青島)

957万5千円



理解してゆくとともに、健康相談、食生活改善指導、健康まつり等の保健事業を推進してゆくことにしています。
なお、平成四年度からは、助産費支給額が十三万から二十四万円に引き上げられました。

離島であることや人口減少により、受診者も限られていることから、診療収入の増収は望めず、単年度赤字を国・県からの運営補助金と一般会計からの繰入により賄っており、非常に厳しい財政となっています。

老人保健

11億2,790万6千円



全体予算の九九・一%が医療費です。予算総額は前年度より五・一%増となっており、一人当たり医療費見込みも約六十七万四千円となり、年毎に増加しています。
老人保健医療受給者は、前年度より三・四%増の千七百五十三人となる見込みで、今後の高齢化社会に対応していくために、老人保健事業等の充実に努めることにしています。

港湾施設事業

1,673万6千円



港湾施設管理のため、一千六百七十三万六千円を計上しています。

金業
新築住宅
貸付等

2,901万円



今年度は、住宅新築資金一件、

住宅改修資金一件を計上しています。

簡易水道事業

5,425万2千円



簡易水道は、十一施設で地元管

水道事業
(頭書の通り)



今年度は、特に漏水の発見・修理に努め有収率の向上を図ります。

工業用水道事業
(頭書の通り)



工業用水道は、一日使用水量が千立方メートル以上の契約水量であり、将来、企業進出等による需要増大が見込まれます。

町職員人事異動

四月一日付け

() 内は旧任

【経済課】課長兼農業委員会事務

局長・上満治雄(経済課長) 【教育課】課長・渡辺敬(税務課参事)

【建設課】藤本修二(総務課)

【長浜保育所】所長・大藤恭子

【白滝保育所】所長・大藤恭子

【白滝保育所】所長・山本コトエ(豊茂保育所)

【豊茂保育所】所長・萩森理恵子

【長浜保育所】所長・都田悦子(大和保育所)

【喜多灘保育所】西山みち子(櫛生保育所)

【大和保育所】

【出海保育所】山西千恵(長浜保育所)

【一戎裕子(豊茂保育所)】

採用

よろしく

お願いします

総務課・坂本直哉(出海)、石山鈴美(出海)▽税務課・小川恭二(下須戒)▽会計室・山下ルミ(黒田)▽教育課・西宮潔(柴)

退職

お世話に

なりました

教育課長・宮田猛義▽建設課参事・波多野進▽経済課主幹・平田友幸▽総務課運転手・成田信重▽長浜保育所長・西宮幸子▽老人ホーム白山園調理員・永木喜美子

年金手帳は

大切に保管しておきましょう

年金手帳は、国民年金や厚生年金に初めて加入したときに交付されます。

年金手帳に記載されている記号番号は、国民年金などへの加入の記録等を管理するためのもので、一つの制度での番号は一生を通じて変わりません。

最初に交付された年金手帳は、学生から社会人、サラリーマンから自営業・専業主婦へと職種が変わった場合でも、使用することになりますから、大切に保管しておきましょう。

同じ制度での記号番号が、二つ以上あったり、氏名が変わって登録されていると、年金を請求するときに間違いのようになりますので、次のようなときには届け出をしてください。

- ①年金手帳を二冊以上もっているときは、「記号番号重複取消届」に年金手帳を添えてください。
- ②年金手帳をなくしたときは、「再交付申請書」を提出して再交付を受けてください。
- ③氏名が変わったときは、「氏名

戦後強制抑留者の皆様へ!

— 請求はお済みですか —

平和祈念事業特別基金（総理府所管の認許法人）では、戦後、旧ソ連またはモンゴルの地域において強制抑留された方、またはそのご遺族に、内閣総理大臣名の慰労品（書状・銀杯）を贈呈しています。

また、これらの方々のうち、年金恩給や公務員の共済年金などを受給されていない方には、更に慰労金（10万円）が支給されます。

【請求期限】平成5年3月31日まで

【請求書類の送付・お問い合わせ先】

平和祈念事業特別基金 ☎03-3945-4703
または、役場住民課まで。

二十歳がスタート！ 学生も加入します

国民年金

変更届」に年金手帳を添えて提出します。

現在、私たちを取り巻く環境は、決して安全なものとは言えません。

学生の皆さんについても、スポーツ活動中の事故や自動車やバイクでの交通事故など、学生生活での事故は年々増えてきています。私だけは大丈夫という保障はどこにもありません。このようなときのために、国民年金には障害基礎年金があります。

また、学生の皆さんもやがては

老後を迎え、年金生活に入ることでしょう。そのときに受ける老齢基礎年金は、二十歳から六十歳までの四十年間加入することによって、はじめて満額の年金が支給されることになっています。

加入する時期は平成三年四月一日現在、二十歳以上の学生は、平成三年四月一日が加入する日になります。平成三年四月一日以後に二十歳になった方は、二十歳になった日が加入する日になります。

加入の手続きが遅れても、この日にさかのぼって加入することになりますので、万のため、また老後のために備えて、今すぐ国民年金の加入手続きを済ませましょう。

わたしは、このまえふだんあいさつをしないAちゃんにあいさつをしてみました。そしたらAちゃんは、だまって教室に入ってしまった。少しいやな気もちがしました。

でも、つぎの日の朝また、Aちゃんにあいさつすると、「おはよう」と大きな声で言ってくれました。そのとき、わたしは、あいさつをしたうれいので、とてもうれい気持ちになりました。それから、Aちゃんとはよくあそぶようになりました。

帰る時にBちゃんに、「さようなら。」と言ってみたら「さようなら。またあしたあそぼうね。」といってくれました。とてもうれしかったです。

Bちゃんともなかよしになってあそんでいます。

うちに帰ると、ドリルちゃんがありませんでした。おばあちゃんにお金をもらって、ぶんぼうぐやさんへ行きまして。おつりをもらって、「ありがとう」と

人権作文 あいさつ 小学二年生

言いました。そうしたら、おばあちゃんも、「ありがとう。」とやさしくほほえみながら、言ってくれました。わたしは、にっこりして言ってもらったので、Aちゃんたちに「さようなら。」と言ってくれた時よりも、もっとうれしかったです。どうしてかな。どこがちがうのかな。たぶん、にっこりしてやさしく言うてくれたからだと思います。

わたしは、あいさつすることは、たいせつなんだなあと思いました。いままであいさつはただ言ったらいいかえされることばだと思っていました。

わたしは、たぶんAちゃんやBちゃんやぶんぼうぐやさんのおばあちゃんに、あいさつをされないと何も思わなかったです。あいさつは、人と人の気持ちをつなぐことばだと思います。

工業化が進む 拓海団地

拓海工業団地に立地している企業二十六社の内、今年三月末現在、十六社が操業を開始しており、残る企業も公共岸壁や沖防波堤の着工に合わせ、工場等の建設が急ピッチで進められています。また、平成五年三月末には大半の企業が操業し、「港を生かした産業づくり」に向け、順調に進むものと期待しています。

しかしながら、先般、この拓海団地の用地譲渡につき、町が違法行為、脱税ほう助をしているとのことにつきまして、違法脱税行為は一切ありませんので、町民の皆さんにおかれましては、今後共尚一層、町行政を信頼頂き、ご理解とご協力を賜りますようお願い致します。

このことにつきまして、違法脱税行為は一切ありませんので、町民の皆さんにおかれましては、今後共尚一層、町行政を信頼頂き、ご理解とご協力を賜りますようお願い致します。

寝たきり老人の介護者へ

介護手当を支給

長浜町では、居宅において寝たきり老人を介護している方に対し、介護者への精神的、経済的な援助と在宅福祉の向上を図るため、寝たきり老人介護手当を支給することになりました。この手当は、申請により支給することになりますので、手当を受けようとする方は、役場住民課で申請手続きをしてください。

【支給の要件】毎年七月一日、十月一日、三月一日(以下「基準日」という。)現在において、寝たきり老人を介護している方に手当が支給されます。

寝たきり老人とは、六十五歳以上であって、寝たきり度判定基準により寝たきりと判定され、その状態が六か月以上継続している方をいいます。

介護者とは、居宅において寝たきり老人と同居し、生計を同じくする方であって、その寝たきり老人の日常生活を介護している方をいいます。

ただし、基準日に寝たきり老人と介護者がともに一年以上町内に住所がないときは支給されませんので、ご注意ください。

【支給方法及び支給額】それぞれの基準日の翌月に、寝たきり老人一人につき二万円(四か月に一回年六万円)が支給されます。

詳しくは、役場住民課福祉係へお尋ねください。

独居老人宅に

緊急通報システム

町では、独居老人の急病や事故に素早く対応するため、この程、七世帯の独居老人宅に緊急通報用

電話機を設置し、二十四時間体制で通報を管理する緊急通報システムを導入しました。

このシステムは、独居老人宅に電話機とペンダント型発信機を備えて、緊急事態が発生したとき電話機又はペンダントのボタンを押すと、通報の管理を委託した「四国安全センター」に自動的に通報されるものです。センターは、二十四時間



24時間体制の緊急通報システム電話機

体制で通報を受け付け、必要に応じて救急車の出動を要請したり、あらかじめ登録してある近隣者に連絡して安否を確認することになっています。

緊急通報用電話機は、町が独居老人に無償で貸し付けるもので、発作性の持病等があり、電話機設置の必要度の高い方を優先して、貸し付けることにしています。なお、貸し付けることのできる電話機が、四台ありますので、貸し付けを希望される方は、地区担当の民生委員又は役場住民課福祉係へご相談ください。

白内障患者に朗報

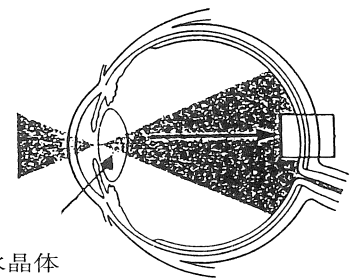
「眼内レンズ挿入」

保険適用

平成4年4月1日から、白内障患者に対する人口水晶体(眼内レンズ)挿入について、保険が適用されることになりました。

白内障…水晶体は瞳孔のすぐ後ろにあり、健康な状態では透明で、入ってきた光線を焦点に結ばせる働きをします。

しかし、年をとると、また、糖尿病やブドウ膜炎にその透明性を失い、濁っていき、徐々に視力が落ちてきます。これを白内障といいます。



水晶体

お知らせ



新しく完成した上老松集会所

上老松・橋立下
集会所が完成

このたび、上老松集会所と橋立下集会所が完成しました。

上老松集会所は、昨年九月二十五日に着工して、木造瓦葺平屋建、総面積六九・四九平方メートル、建築費七百六十二万二千円をかけて完成しました。集会所は、十畳二室となっています。

また、橋立下集会所は、今年一月二十九日に着工して、木造瓦葺平屋建で、総面積四八・七四平方メートル、建築費五百五十六万二千円をかけて完成しました。集会所は、十畳一室、七・五畳一室となっています。

なお、この二つの集会所は、こ



新しく完成した橋立下集会所

コミュニティの活用の場として、よりよいふるさとづくりを目指すことにしています。

当直医院

月日	当直医院	電話番号
5/17	米川医院	52-0165
5/24	石村病院	52-0275
5/31	清水医院	52-2883
6/7	米川医院	52-0165
6/14	岡田医院	52-0639
6/21	菊地医院	52-0209

【診療】 救急患者の方のみ
【受付】 午前10:00~午後5:00
■ 原則として往診は致しません。

四月二十四、役場会議室で平成

モニター「つうしん」
みなさんの「声」を反映
酒城さんら10人



平成4年度広報モニターの皆さん

四年度の広報モニター委嘱式を行いました。広報モニター制度は、皆さんに新鮮で率直な意見、要望を出してもらい、町行政、広報などがはまに反映させ、適正で効果的な業務の推進を図るものです。なお、委嘱したモニターの皆さんは、次の方々です。

井内且（長浜） 大塚さつき（沖

計量器定期検査

6月2日～4日

計量法の規定により、次の日程で計量器の定期検査を行います。取引証明に使用する計量器は、最寄りの検査場で必ず検査を受けてください。

検査を受けなければ

ならない計量器は、「はかり」「自動ます」「皮革面積計」です。

「皮革面積計」は、計量器によって異なりますので、当日持参してください。病気、旅行、その他

やむを得ない事由により、日程表の期間内に

受けることのできない場合は、役場経済課または累計量検定所に届け出てください。期間中に検査を受けられないことを届け出た計量器については、別に指定する期日に検査を行います。

浦 岡崎恭子（仁久） 藤堂敦（今坊） 宝生芳正（櫛生） 酒城茂基（出海） 小泉満子（天和） 石本さとし（豊茂） 上満明子（白滝） 西山修一（戒川）

検査日	検査時間	検査場所
6月2日	午前10時30分から午前11時30分	J A長浜喜多灘支所
〃	午後1時から午後2時	櫛生連絡所
〃	午後2時30分から午後3時30分	出海連絡所
6月3日	午前9時30分から午前11時30分	白滝連絡所
〃	午後1時から午後2時	大和連絡所
〃	午後2時30分から午後3時30分	豊茂連絡所
6月4日	午前10時から午後3時	長浜町役場

定期検査を受けずに計量器を取引証明に使用した場合は、五万円以下の罰金に処せられます。大型はかり等で、指定検査場へ持ってこられない場合は、事前に役場経済課または累計量検定所にご相談ください。

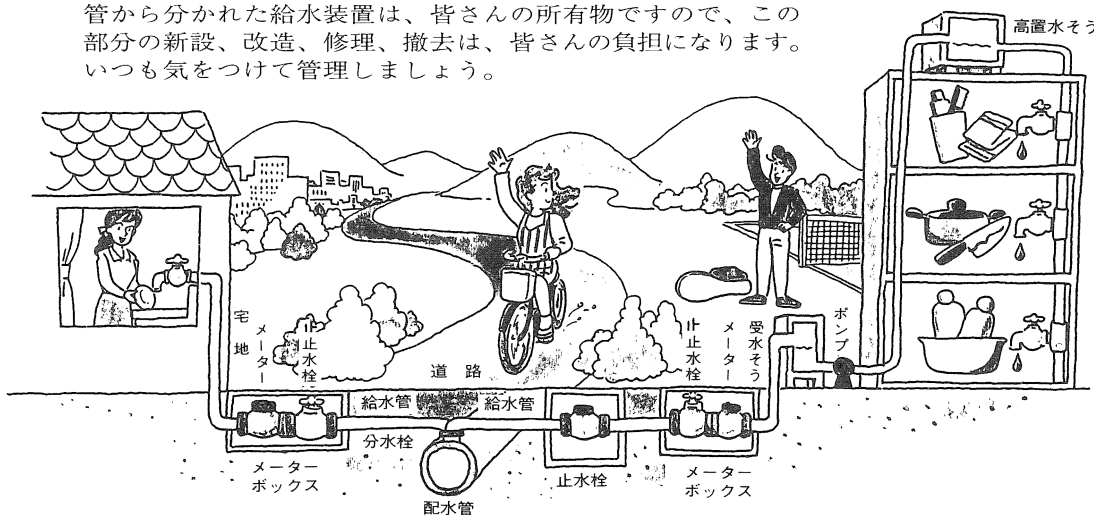
家庭水道のしくみ ～ 6月1日～7日は水道週間です～

6月1日から7日までは、私達の生活になくてはならない大切な水を考える水道週間です。そこで、大切な水をムダなく使うため、シリーズで考えて行きたいと思います。

給水装置とは…公道に埋められた水道管を配水管といいます。この配水管から分かれて、各家庭まで引き込まれた給水管、分水栓、止水栓、メーター、給水栓（蛇口）などの器具を総称して「給水装置」と呼んでいます。

なお、団地、アパート、中高層ビルなどは、分水栓から受水するのボールタップ（水を自動的に出したり、止めたりする装置）までが「給水装置」です。

水道施設の区分…公道に埋められた配水管までは町の所有物です。この配水管から分かれた給水装置は、皆さんの所有物ですので、この部分の新設、改造、修理、撤去は、皆さんの負担になります。いつも気をつけて管理しましょう。



※給水装置は、皆さんの負担で工事し、その所有権及び管理責任は皆さんにあります。

しかし、公道内給水管の管理については、公道利用者が不特定多数のため、漏水原因者が特定できません。そこで、町が公道内給水管を皆さんに変わって維持管理し、修繕費用を負担します。なお、有効率向上のための漏水防止と早期修繕及び地域住民への2次災害防止に努めます。

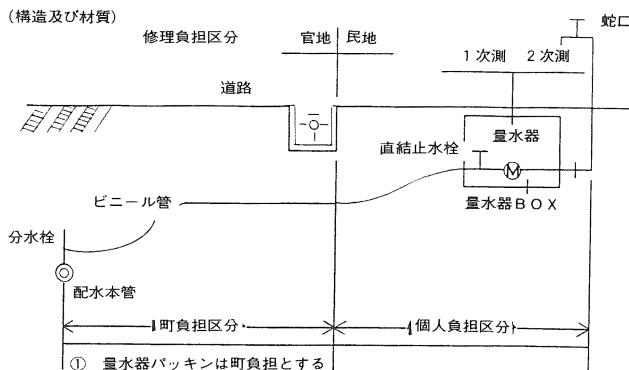


図 給水装置の工事及び費用

水道が故障したときは

水が出ない…落雷による停電や破裂などの突発

事故以外、水道工事で断水する場合

は、あらかじめ皆さんにお知らせします。水道工事が行われていないのに「水が出ない」場合には、近所も断水しているかどうかを確かめてください。

★自分の家だけ水が出ないとき…止水栓が開いているか確かめてください。

★近所一帯で水が出ないとき…水道管の破裂や停電など、突発的な事故が考えられます。

★水の出が悪いとき…給水管が古くなって、管の内側に水アカ、サビ、コブがつき、水が通りにくくなっているためです。また、給水管が使用量に比べて細すぎる場合にもおこります。

ガタガタと音がする…蛇口のところで、ガタガタと音がするときがあります。これは、流れていた水が急に止まったときや蛇口のコマやパッキンが傷んでいるときにおこります。

漏水の見つけ方…水道メーターの検針のとき、使い方の割合には使用量が多いと思われたら、どこかで、

水道・衛生関係

漏水をしていないか調べてみましょう。

水道メーターで調べる場合は、家中の蛇口を全部閉めて、メーターの赤い針（1 ㍥単位）が量水器内の円盤（パイロット）が回れば、どこかで漏水しています。また、給水管が埋めである付近の地面や床下、壁などが濡れていたり、シューンと音がしているときには、漏水しています。

漏水をしている…蛇口や水洗便所などからの漏水は、水資源の無駄になるばかりでなく、水道使用料金の負担が大きくなります。わずかの漏水でも、早めに修理しましょう。

★蛇口からのポタポタで・・・1か月1㍥ ★蛇口からのチョロチョロで・・・1か月6㍥

★水洗トイレのチョロチョロで・・・1か月20㍥

※なお、メーターより内側（家庭内）で漏水した場合、水道使用料は全額個人負担となりますので、特にご注意下さい。

漏水の応急手当…修理が終わるまで、とりあえず止水栓を右に回して、水を止めてください。止水栓は、メーターボックスの中か道路と宅地の境にあります。

なお、漏水修理は、次の長浜町上水道指定工事店にお申し込みください。

長浜町上水道指定工事店一覧表

甲種工事店…本管を含む給水装置工事全般					
河内設備商会	52-0503	ダイワ設備工業	52-1289	好崎設備工業	52-0701
(有)南予水道住設	52-0461	(有)住吉産業	52-1531	米田設備	52-2713
(株)西田興産	52-0511	尾野鉄工所	53-0757	好崎鉄工所	26-0720
笹田水道	52-2891				
乙種工事店…本管を除く給水装置工事全般					
(有)三共鉄工	52-0162	池内石油店	52-0498	喜多石油(株)	52-0048
沖浦鉄工所	52-1507	西田鉄工所	52-0479	(有)鈴木ガス商会	52-0358
共和電業社	52-0543	久保田則行	53-0543	矢野ガス(株)	52-0420
J A 長浜	52-1211	(合)岸本商店	52-0072	(株)白滝産業	54-0913

始めようリサイクル

資源ごみ回収活動奨励金交付制度

私達の暮らしの中には物があふれ、生活を豊かに便利にしています。しかし、これらたくさん物は使われた後、どこへ行くのでしょうか？

使い捨ての文化は、資源のむだ使いであり、地球の環境をむしろばんでいます。今や物を消費した後始末を考えて、消費生活を送るべき時代がきたのです。

そこで、長浜町では、これらの資源ごみ回収活動及びごみ減量化を推進するため、平成四年度から資源ごみ回収活動奨励金制度を制定して、皆さんに活用していただくことになりました。

対象団体・・・対象となる団体には、次のようなことが必要です。

- ①営利を目的としない、コミュニティ活動及びボランティア活動であること。
- ②おおむね二十人以上の地域住民で構成すること。
- ③地域一般家庭を対象に、年二回以上、自主的に資源ごみ回収活動を行うこと。

対象品目・・・対象となる品目は、町内で家庭生活から出る物のうち、再生可能な古紙類等、古布、スチール缶、アルミ缶です。

奨励金の額・・・奨励金の額は、資源ごみを回収して売却した対象の重量一キログラムについて五円です。

※この制度の適用を受けるためには、団体の登録が必要です。詳しくは、役場衛生課へお問合せください。

環境センター

受付時間の変更

大洲市長浜町環境センター（ごみ焼却場）の受付時間が、四月から次のようになりましたので、ご協力ください。

【月曜日～金曜日】午前八時三十分から午後四時まで（祝祭日含む）受け付けます。

【土曜日】午前八時三十分から正午（祝祭日含む）まで受け付けます。

なお、日曜日は休みになりますので、ご注意ください。

親子で避難・消火

～沖浦保育所で訓練～

3月17日、沖浦保育所で親子避難・消火訓練が行われ、約50人が参加した。これは、万一の火災に備えて行われたもので、訓練では、消防職員の避難や消火方法の説明を聞いた後、親子で煙の中をくぐったり、てんぷら油を消火するなど、実践さながらの訓練を行った。



てんぷら油を消火するお母さん

安全と早期

完成を願って

（全農西日本石油
基地起工式）

四月七日、拓海団地で西日本石油基地起工式が行われ、全農関係者、来賓、工事関係者合わせて約百人が出席した。

起工式では、鹿垣勲義全国農業協同組合連合会会長

による神事の穿初の儀や、また、伊賀貞雪愛媛県知事、西田司衆議院議員による玉串奉奠などが行われ、工事の安全と早期完成を願った。



鍬入れする関係者

なお、この石油基地は、平成五年五月に完成し、操業する予定。



シートベルトを締めて!

～交通茶屋開設～

4月15日、春の交通安全期間中に、満野大商店前で交通茶屋を開設。長浜保育所園児、安全協会の役員、婦人交通指導員ら約30人が、ヤクルトと交通マナーのチラシを配り、交通安全を呼びかけた。



交通安全を呼びかける園児

リサイクルでカラフルハンガー

伊予長浜郵便局

四月十三日、長浜郵便局でカラフルハンガー手づくり教室が行われ、約二十五人が参加した。

これは、リサイクル運動の一環として、クリーニング店からのハンガーを可愛く、おしゃれにリサイクルしようというもので、参加者は、思い思いにアクセントをつ



思い思いにリサイクルする参加者

けたハンガーづくりに取り組んだ。

長浜文芸

白滝俳句会

春雷や鯨古りし天守閣

春水に鶴の訓練の始まりぬ
上田 孝子

云ひし事悔みをりつつ蓮つむ
都築いち子

散る花の行方鉄路の錆の上
上田 スミ

懐石や卯月饅てふ名をつけて
一宮 菊枝

久に会ふ灯点す座敷花の雨
上田ミツ子

もどり寒鉦打ち報す葬の刻
清水 禎子

お彼岸のおもり団子の傾きし
平井 松子

またの花ありやなしやと惜しめけり
上田 正

森 悦子

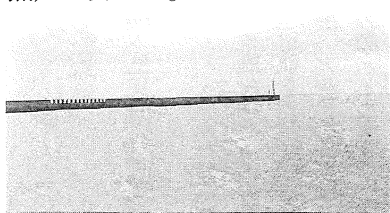
ふるさとめぐり (観光編)

赤灯

通称「赤灯」として知られる長浜港北防波堤灯台は、昭和2年に設置され、沿岸航行の船舶に位置や航路を知らせ、海上の安全に努めている。この灯台までの北防波堤の延長は、788mもあり、内港の水深は約5mである。

また、この赤灯は、魚釣り場として広く知られており、四季を通じて釣り客で賑わう。

なお、これから秋口にかけては、メバル、ゼンゴアジ、サバ、イワシ、キス、チヌなどの魚が釣れ、時には、ヤズ（ブリの幼魚）も釣れる。



シーズン時には釣竿が並ぶ赤灯台

地域福祉に貢献

長浜町社会福祉大会

三月二十七日、町体育館大ホールで、第二十三回長浜町社会福祉大会が開かれ、次の方々が表彰されました。

長浜町長表彰

【区長多年勤続表彰】 峯岡直一郎 (長浜)、新山博邦 (長浜)

【社会福祉協議会役員多年勤続表彰】 兵頭信男 (長浜)

【国保優良被保険者】 高菊枝、近藤元介、山本節夫、菊池與三衛、金澤道子、木村正、宮岡亀富美、岡道静子、境良恵、飯野妙子、阿

健康で明るく、思いやりのあるやさしい女の子であってほしいと思います、この名前をつけました。やっつと、この世に命を受けて、しあわせな人生を歩んで、ほしいと思います。

一歳ですコンニチハ (106) 増田あゆみちゃん (櫛生)



(父||勇志さん・母||瞳さん)

平成3年5月1日生まれ

蘇谷美佐江、兵頭満、松本正義、竹内厚、上田充人、石丸平、谷岡照子、矢野利明、三原季義、新田志利、玉井明、福田時美、(以上長浜)、大成ハルミ、矢野宏(以上黒田)、梶村亀代、片山威、岡田トメヨ(以上櫛生)、参河亥四男、谷本タダコ、大橋光也(以上出海)、横畑嘉平、成光菊子、菊地金生(以上上老松)、村橋厚、一宮博、山本アヤコ、山尾規雄、菊地生亀(以上豊茂)、尾上正満、岩田一夫、峰勝義、鎌田充、山口里見、門田勝子、平田清隆、木下哲(以上白滝)、大野保廣、宮本伊勢夫、鎌田登喜子、富岡勝子、沼田キヨコ(以上柴)、大畑勝彦、奥田廣行、藤本忠昭、今岡晋(以

上沖浦)、岡田久太郎、高木満敏、鈴木フサ子(以上今坊)、松岡マズエ、徳永鹿太郎、徳永満男、池下音次郎(以上須戒)、矢野サトミ、井上トラヨ、村上シゲル、(以上仁久)、古中シヅ子(青島)、清水満信、藤田諾子(以上穂積)、山田慶亀、堀尾キヌコ、山本章一(以上戒川)

長浜町長感謝状

【献血運動功労者】 (三十回以上) 吉岡英則、浅田邦夫(以上長浜)、東義博(黒田)、清水志郎(須沢)、和田永吉(出海)、藤淵良子(豊茂)

【十回以上】 頼永一夫、東勝浩、富野和男(以上長浜)、武田守、垣見正志、山田真二(以上沖浦)、田中譽志、酒城匡(以上出海)、井内禎子、矢野寿一(以上須戒)、清水禎子、越智富美子(以上白滝)、小西澄恵、渡邊信二(以上柴)

【地域福祉奉仕者】 尾上幸太郎 (出海)

町社協会長長表彰

【社会福祉功労者】 ▽個人：森口宗幸(櫛生)、山本拓也、城戸忍(以上櫛生小) ▽団体：長浜中学校生徒会、長浜小学校赤十字委員

会、大和小学校児童会、白滝小学校児童会、戒川小学校大平地区児童会

町社協会長長感謝状

【社協協議員多年勤続】 吉岡重則、東寛光、高橋美津子(以上長浜)、石田フタエ(黒田)、畑中和夫(出海)、久保愛子(下須戒)、後藤和男(白滝)、城本音松(戒川)、松田忠重(柴)

町長・社協会長感謝状

【社会福祉事業寄付功労者】 ▽個人：藤淵澤馬、城戸忠彦、大田利雄(以上長浜)、梶本リキ子(青島)、湯川ミツエ(松山市)、片岡千代子(三重県) ▽団体：藤葉流友弥会・泉友江(長浜)、長浜歌謡同好会・白石亀徳(長浜)、愛媛民謡同好会堤教室・堤仁三(長浜)、大和カラオケ同好会・中川勇美(大和)、藤知会藤間流・藤間伊知郎(松山市)

町共同募金会長表彰

【共同募金功労者】 長浜町共同募金委員会豊茂支部(豊茂)

愛媛県共同募金会 名誉会長感謝状

【共同募金功労者】 石村病院、岸

本准一郎、兵頭信男、J.A長浜、長浜仏教会、(株)エコープ長浜店(有)長浜建設(以上長浜)、サボアサービス株式会社(晴海)、稲田木工(株)、長浜化成(株)(以上拓海)、(有)菊今製材所、昭和コンクリート(株)、カルビー食品(株)、渡邊剛、西田洋一(以上下須戒)、瑞林寺梅花講(柴)

優勝 豊茂

準優勝に長浜チーム

五十崎でクローカー大会 四月十日、五十崎町で第九回岡田已宣後援会(池田久吉会長)クローカー大会が行われ、四十五チーム約百五十人が参加しました。 当町からは、十チームが参加し、豊茂チーム(米岡喜一郎、楠野孝行、菊地三佐子)が優勝に、また、長浜チーム(富田運夫、島田梅次郎、武内親)が準優勝に輝きました。

西村護さん 第五十九回通信記念日

四月二十日、県民文化会館で第五十九回通信記念日地方式典が行われ、長浜の西村護(七七)さんが、長年地域郵政業務の功績により、部外功労として、長谷川憲正四国郵政局長から表彰されました。

マイホーム資金は

「年金住宅融資」で!

愛媛県年金福祉協会では、平成四年度第一回「住宅融資」の受付を行っています。「利用できる

方」現在厚生年金の加入者【資金の使い道】新築住宅・マンション・

建築住宅・中古住宅の購入及び増改築などの住宅改良資金【融資金額】所要資金の八十割以内で、

最高一千九百四十万円まで【返済期間】五年から三十年【受付期間】平成四年四月二十二日から六月十九日まで

詳しくは、(社)愛媛県年金福祉協会(☎〇八九九一四一七六六七)までお問い合わせください。

会長) : カラーテレビを豊茂保育所へ。
○長浜中学校PTA(佐々木徳美会長) : 暗幕一式を長浜中学校へ。
○喜多灘保育所卒園児保護者一同(代表・橋岡かなえ) : 紙芝居棚を喜多灘保育所へ。
○今坊の谷上貢さん、後藤栄治さん : パイプ椅子五脚を喜多灘保育所へ。

○平成三年度櫛生保育所卒園児保護者一同(代表・林千代正) : 行事告知板を櫛生保育所へ。
○大和保育所母の会(代表・奥野ひとみ) : 園児用机五脚を大和保育所へ。

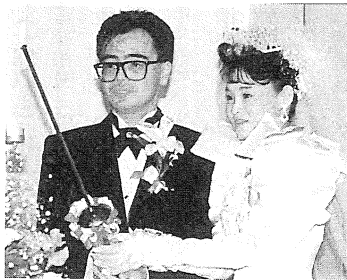
○沖浦保育所母の会平成三年度卒園児保護者一同(代表・鎌田利子) : 冷蔵庫を沖浦保育所へ。
○長浜保育所母の会(松原末美会長) : 遊具(ホッピング)七台を

長浜保育所へ。
○白滝保育所母の会(東佐紀子会長) : 静電複写機一台を白滝保育所へ。

長浜保育所へ。
○白滝保育所母の会(東佐紀子会長) : 静電複写機一台を白滝保育所へ。



結婚



3月長浜町役場届出分(敬称略)

3月のトップは
岡豊・百合子さんのカップル

3月届出分(敬称略)

住所氏名
長浜岡氏 豊
長浜後久 百合子

おくやみ

3月届出分(敬称略)

住所氏名 死亡時年齢
長浜 榊原 佐助 (八六)
出海 村本 武則 (八二)
仁久 山元 忠行 (四八)
白滝 富岡フサコ (七七)
長浜 城戸 君子 (七九)
豊茂 山本 和夫 (六二)
長浜 上田 角友 (八八)
黒田 横山 春夫 (八一)
西崎 孫市 (七九)

お誕生おめでとう!!

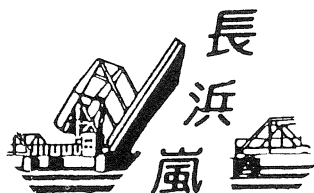
3月届出分(敬称略)

住所 保護者氏名 続柄 児名
長浜 丸井 清隆 二男 慎也
豊茂 松本 孝彦 三男 昌樹
白滝 尾上 昌之 二男 大海

編集後記

今月号から、文字の大きさを変えてみました。子供からお年寄りの方により見やすくするために、苦心の策なのですが…(私だけが思っているのかも…)。読まれての感想・ご意見がありましたら、何でも結構ですので、お聞かせください。

ところで、気持の良い五月晴れで過ごしたゴールデンウィーク。行楽地は、車や人でいっぱいだったそうです。しかし、この好天気も長続きはしません。六月が近づくと梅雨のはしりを思わせる雨の日が多く、憂うつな季節になりますが、田植えや水源確保など、人間の暮らしに欠かせない梅雨です。今年の梅雨も、私達にとって恵みの雨になってほしいものです。(い)



「わけもなく肱川が好き5月来し」郷土長浜は出石山に英知を、肱川に根性を、伊予灘に大和を求めて教育の根底とし、長浜中学校の校訓碑は英知・根性・大和を刻み教育の柱とし、町民の心のよりどころとしている。5月1日はメーデーで労働者の団結の日であり国際的行事の日。3日は憲法記念日で今年で45年になる。憲法改正論や平和維持活動(PKO)論で国政は揺れ動く。加えて国際経済の激変や米の自由化、農産物の輸入。証券業界の不透明な体質。株価の暴落。国民の政治不信。共和・佐川の病根も握りつぶされた。この政界の混乱は地方政治の不振にもつながる。この時5月5日に子どもの日。5月10日に母の日を迎え、平和憲法の意義をかみしめて、人権尊重に徹し、家族や地域の絆を深め合えることは喜ばしい。小学校は4月より指導要領も変わり、生活科が誕生した。学校5日制導入も論議を呼んでいる。今こそ家庭・学校・地域が連絡を密にし、町の実態をふまえて潤いと安らぎのある町づくり・里づくり心づくりを忘れず諸施策を、町長・職員・町民が一体となって推進し、生きがいのある町づくりを祈念する。

人口世帯数

人口をふやしましょう

	3月末現在	前月との比較
人口	11,091人 (男5,191人 女5,900人)	77人減 (男44人減 女33人減)
世帯数	3,715世帯	6世帯減